

令和7年度 シラバス

科目名	単位数 (時間数)	学科・学年	担当者氏名 (実務経験)
美容技術理論	4 単位 (120 時間)	美容科理容修得者課程	相原里江 (H10～H14 美容室勤務) 相澤美和子 (H4～H18 美容室勤務) 鈴木啓子 (H8～H17 美容室勤務)
学 習 目 標			授業の方法
<p>技術についての知識を衛生的、能率的に実践する態度や習慣を養い、工夫と創造の能力を身に付けさせる。美容業務を安全かつ効果的に行うため、美容器具の科学的知識と正しい取り扱いの方法と基礎的技術とを作業の実際に即して指導し、習熟させる。</p> <p>優れた技術は、経験によってだけ得られるものではなく、科学的合理的な方法によって把握されなければならないことを知らせる。</p>			講義
成 績 の 評 価 方 法			
定期考査 (60 点以上を合格とする)			
教 科 書		副 読 本	
美容技術理論 1.2 (公益社団法人 日本理容美容教育センター)			

学習指導年間計画 (授業計画)

項目・内容	時間数
序章 美容技術理論を学ぶにあたって	2
第1章 美容用具	5
第2章 シャンプーイング サイドシャンプー	15
第3章 ヘアデザイン	5
第4章 ヘアカット	10
第5章 パーマネントウェービング	20
第6章 ヘアセッティング	20
第7章 カラーリング	13
第8章 エステティック	7
第9章 ネイル技術	7
第10章 メイクアップ ナチュラルメイク・眉修正	8
第10章 メイクアップ まつ毛エクステンション	7
第11章 日本髪	13
第12章 着付けの理論と技術	8
その他	10

令和7年度 シラバス

科目名	単位数 (時間数)	学科・学年	担当者氏名 (実務経験)
美容実習	23 単位 (690 時間)	美容科理容修得者課程	佐々木里江 (H10～H14 美容室勤務) 相澤美和子 (H4～H18 美容室勤務) 鈴木啓子 (H8～H17 美容室勤務)
学 習 目 標			授業の方法
美容の業務を安全かつ効果的に実施する技術を習得するため、基本的操作を確実に身に付けさせるとともに、これらの基本的操作を適宜組み合わせることで完成させる技術を習得させる。 衛生管理の重要性を認識させ、器具の消毒など適切な実施方法を身に付けさせる。 個々のお客様の要望に応じた技術を確実に提供できるように、総合的な技術の基礎を身に付けさせる。			実習
成 績 の 評 価 方 法			
定期考査 (70 点以上を合格とする)			
教 科 書		副 読 本	
美容技術理論 1.2 (公益社団法人 日本理容美容教育センター)			

学習指導年間計画 (授業計画)

項目・内容	時間数
第2章 シャンプーイング サイドシャンプー	80
第2章 シャンプーイング サイドシャンプー	45
第4章 ヘアカット トレーニング	30
第4章 ヘアカット ワンレングスカット	15
第4章 ヘアカット	70
第5章 パーマネントウェービング ワインディング	200
第6章 ヘアセッティング ブロースタイリング	7
第6章 ヘアセッティング アップスタイル	7
第6章 ヘアセッティング オールウェーブセッティング	105
第7章 ヘアカラーリング	28
第8章 エステティック	7
第9章 ネイル技術	30
第10章 メイクアップ ナチュラルメイク・眉修正	18
第10章 メイクアップ まつ毛エクステンション	20
第11章 日本髪	9
第12章 着付けの理論と技術	9
その他	10